

グランドピアノ

創刊号
2007年8月4日(土)

発行
米子市公会堂の充実を求める会
米子市茶町104 米子市民劇場内
電話 0859-33-8695
FAX 0859-33-8703

「米子市公会堂の充実を求める会」は、公共建築百選に選ばれた公会堂の外観を残し、ホールの機能を高め、多くの人に大切にされる米子市公会堂の充実発展を求めます！

私たちは今、歩きだしました

充実を求める会、団体 33 団体、個人会員 285 名に!!



米子市公会堂の充実を求める会

会長 小谷 幸久
(山陰フルーツ協会)

2006年(平成18)4月20日、突然我々の目に『米子市公会堂「維持か閉鎖か」』という新聞記事が、飛び込んできた。余りの唐突さに多くの方がびっくりさせられたのではないのでしょうか。

皆さんは、ご存じだとは思いますが、米子市公会堂は1958年(昭和33)建設費総額1億7600万円で建設されたそうです。そのあたりを記した文章を抜粋してみます。

《公会堂の建設は、戦前からの市民の願いで、篤志家により基金が寄付されていました。公会堂ができるまでにも、巖本真理・諏訪根自子・辻久子など著名なヴァイオリン奏者が米子に来ることはありました。そんなときには、愛好家達は米子西高校などの

講堂に座り込んで聴くような状態だったそうです。

1954年(昭和29)、米子市自治連合会臨時総会において、公会堂建設推進の要望書が市に提出されることができました。「1世帯が毎日1円を貯めて公会堂を」という市民運動が起こり、市民から3000万円の寄付が集まりました。1957年(昭和32)4月、公会堂の建設が始まり、翌年4月、市制30周年の記念事業として公会堂が完成しました。そして、この建物は、日本を代表する世界的な建築家「村野藤吾」氏の設計であり、1997年(平成10)には国の「公共建築百選」に選定されました。こけらおとし(初めての演奏会)は、辻久子のヴァイオリンリサイタルでした。》

とあります。だからこそ、市民の公会堂に対する思いは、他の建物に対するものとは格段の相違があるのです。

その公会堂も老朽化と施設設備の充実が求められるようになり、1978年(昭和53)「公会堂の改造を市民参加で進める会」が発足し、1980年(昭和55)大改修がなされ、ホールの音響・施設設備は大変立派なものになりました。しかし、再生した公会堂も26年が経過し、再び「補修・改築の必要」に迫られるようになり、特に、公会堂全体の空調関係、付属館などの段差の解消等、問題が指摘されるなか、冒頭の新聞記事となったのです。

1993年(平成5)「県民文化会館梨花ホール」(客席数2000席)が出来、西部にも同様なホールが欲しいとの思いで「西部県民芸術ホールの建設を求める会」が発足し大きな運動となりましたが、当時の知事さんは、「県に同様な箱物は一つしか必要ない」との考えで、見本市などが開催できればよい程度のコンベンション構想ができあがりました。当時は全国高校総合文化祭及び国民文化祭の誘致が決定しており、どうしても2000人規模のホールが必要だということが判明し、見本市構想の見直しが行われ、多目的で可動席のホールとしては他に例を見ないような現在の「ビッグシップ」が誕生しました。

ところが、「県に同様な箱物は一つしか必要ない」という考えがいつの間にか消え去り、2001年(平成13)「倉吉未来中心」(客席数1504席)という素晴らしいホールが誕生しました。このため県の所有する建物としては西部地区県民は置き去りにされた格好になってしまいました。しかし、これを充分カバーし続けたのが「米子市公会堂」(客席数1120席)です。前述のように著名な建築家の作品で「公共建築百選」に選ばれた「公会堂」も寄る年波には勝てず、1980年(昭和55)に大改修され、グレードアップした現在の公会堂は、まさに県西部の「文化の殿堂」として市・及び周辺地域の方々に文化創造の場を提供してくれました。それから26年が経過し、老朽化問題が再燃したのです。

現在、我々は「閉鎖」ではなく、「いかにして公会堂を取り巻く県西部の文化圏を充実していくか」を念頭に運動を展開しています。「公会堂」のホール部分の改修(特に空調・照明等)の必要性も明らか、付属館「集会室」の改築・在り方もわかり、等々、県西部の文化のシンボルである公会堂を取り巻く文化の創造をいかにするかを考える会が「米子市公会堂の充実を求める会」であります。そのような観点で幹事会、総会等々でご意見をいただいたり、日常的に色々な情報をいただく中でしっかりとした歩みをしていきたいと思っております。何なりとご意見を事務局までお寄せ下さい。



7月31日現在の会員

団体(33団体)

- | | | |
|----------------|---------|----------|
| 演劇集団あり | ゆめっ子くらぶ | 米子シネマクラブ |
| 邦楽舞踊連盟 | 米子労音 | 米子市民劇場 |
| NPO法人ソーマレグス | | 健身太極拳連盟 |
| 米子マンドリンオーケストラ | | 米子子ども劇場 |
| 日本中国友好協会米子支部 | | 米子歌舞伎久米座 |
| 彩 | 米子管弦楽団 | 瑞仙寺 |
| 米子ちぎり絵水星会 | | 般若寺 |
| 人形劇団いとぐるま | | 龍心会 |
| シニアネット米子 | | 綸の会 |
| 常声会 | 米子混声合唱団 | 米子かこう会 |
| 勝田町一番地寄合楽団 | | 合唱団ぼぶら |
| グループ トライ | | 白珠 山陰支社 |
| 鳥取県西部合唱連合 | | 有限会社 らばん |
| 山陰中央新報社米子総局 | | 鳥取県吹奏楽連盟 |
| レインボージャズオーケストラ | | |

個人会員 285名

米子市公会堂の充実を求める会では、当初30団体個人会員300名を目標に取り組み、現在は50団体、個人会員500名に取組んでいます。皆さんの周りの方にも声をかけて下さい。

「米子市公会堂の充実を求める会」の運営

この会は、会長・副会長・事務局長・事務局次長・幹事で構成し、日常的な運営を幹事会でを行っています。

幹事メンバー

- | | | |
|--------------|---------------|---------|
| 会長 / 小谷 幸久 | 副会長 / 畠山 和子 | |
| ・池田 明弘 | ・池田 侑子 | ・福島 多暉夫 |
| ・渡辺 肇山 | ・小磯 保弘 | ・加藤 洋子 |
| ・柳瀬 和子 | ・三木 隆子 | ・広田 静子 |
| ・清水 泰 | ・岩崎 るり子 | ・江田 孝 |
| ・石田 健博 | ・王身代 長博 | ・中原 登 |
| ・松本 朋子 | ・松坂 一美 | ・堀江 幹子 |
| ・木村 一也 | ・仁田 浩司 | ・和田 守生 |
| ・八田 頼明 | ・青砥 俊一郎 | ・林 ひろみ |
| ・伊東 江美子 | ・熊谷 昌彦 | ・本田 祐美子 |
| ・八木 広幸 | ・西村 修一 | ・鷲見 浩司 |
| ・吉野 立 | ・山口 研一 | ・友松 康雄 |
| ・大西 昭彦 | ・小徳 浩子 | ・大原 志保子 |
| 事務局長 / 田中 智子 | 事務局次長 / 山本 庸子 | |

ニュースの名前は どうして「グランドピアノ」なの？」

建物の外観がブラジルの教会とピアノをイメージしているからなのよ!

そうなんだ

立ち上げから今日までの活動

米子市公会堂の充実を求める会は、米子市民をはじめ広範な地域住民の貴重な財産である米子市公会堂の存続と充実発展を求め、2006年9月結成しました。

今までの経緯

| | | |
|-------|-----|--------------------------------------|
| 2006年 | 4月 | 20日、5月8日、「公会堂の維持か閉鎖」山陰中央新報社新聞に記事掲載 |
| | 5月 | 18日 米子市文化協議会ホール部門で「公会堂問題」についての話し合い |
| | 6月 | 13日 米子市教育文化課とホール利用者の懇談会(14団体 30名参加) |
| | 6月 | 15日 米子市議会議員立候補者に公開質問状発送(46名中12名より回答) |
| | 6月 | 29日 発足準備会スタート |
| | 7月 | 27日、8月3日、結成準備会(44名案内) |
| | 8月 | 8日 結成総会(16団体 33名参加) |
| | 9月 | 13日 第2回結成総会開催(14団体 26名参加) |
| | 11月 | 7日 第1回幹事会(11団体 18名参加) |
| | 12月 | 14日 第2回幹事会(13団体 23名参加) |
| 2007年 | 12月 | 25日 米子市長、教育長へ「米子市公会堂の充実を求める会」の発足挨拶 |
| | 3月 | 7日 第3回幹事会(13団体 22名参加) |
| | 4月 | 17日 第4回幹事会(9団体 19名) |
| | 5月 | 1日 米子市長に対し「公開質問状」提出 新聞各社報道依頼 |
| | 5月 | 18日 「公開質問状」回答 |
| | 5月 | 21日 第5回幹事会(11団体 18名) |
| | 7月 | 20日 公開質問状の回答に対する説明会(9団体 12名、米子市3名) |

各部の動き

会では、3つの専門部を設けました。幹事メンバーがそれぞれの部に分かれて活動をしています。事務局長と事務局次長は全ての部会に参加します。各部の役割と結成からこれまでの活動を簡単に紹介します。

組織部...入会の呼びかけのための基本案を作成(部員10名)

「公会堂の充実を求める会」入会お誘いチラシを作成し、配布先を検討し、催しなどに折込しています。また、公会堂利用者など団体・個人へ入会の働きかけをしています。今後は、アピール集会などイベントも計画していく予定。

広報渉外部...行政への働きかけ・会のPR(部員9名)

昨年12月、市長に会結成の挨拶に。「もうすぐ公会堂50歳」をキャッチフレーズにロゴを作成中。定期的な新聞投稿で公会堂をPR。今後設計者の村野藤吾研究会や他団体との連携やメッセージビデオの作成なども計画。

調査部...充実のための調査・研究・資料収集(部員13名)

公会堂を中心に米子にある4つのホールの利用率を調査。今後近隣ホールの利用率・改修状況も調査し比較していくことにしています。知っているようで知らない公会堂をもっと知ろうと、8月開催の「公会堂をもっと知ろう」会を準備中。

3月議会で耐震強度調査予算が計上されなかったのはなぜ？ 公会堂はどうなる?!.....市に公開質問状を提出

「19年度に耐震強度調査を行い検討に入る(12月25日)」ところが市の回答とは異なり、3月議会で予算提案はありませんでした。新聞報道、文化課との懇談会(ホール利用団体と)以来一年、「存続を検討する施設にあげられている。耐久調査ほか調査検討して...」はどうなったか?「会」は、公開質問状を提出、「市」の真意を問いました。

19年度耐震強度調査の予算がつかなかった理由は?

今後の米子市公会堂についての考えは?

市の回答によると当面、施設の補修、維持管理に努めるとあるものの、今後どうするかは、「調査・検討」としています。これでは真意が分からないと、会では説明会を要請し、直接話しを伺いました。出席は市:防災安全課課長(山西氏)、文化課課長(長谷川氏)、同主査(足村氏)、会:会長以下12名

説明会でわかったこと

耐震強度予算:19年度は、河崎小学校のみ実施。財政難で公会堂は見送り。20年度に希望する。

公会堂の今後:耐震強度調査結果や、ニーズ、稼働率など調べて検討する。

説明会のまとめ、会からの要望を三点確認

- 1、耐震調査は、20年度には実施して欲しい
- 2、ホールは、それぞれの特色の中で、住み分けて利用している。公会堂の代わりはなく、なくてはならない施設だと認識してほしい。
- 3、調査・検討は、行政側だけでなく、充実する会も加えて欲しい。

「稼働率」は、会調査部の調査結果を呈しました。

「ニーズ」とは現に公会堂が果たしている役割を知ることから始まります。公会堂でしか果たせないもの、公会堂もあるから足りていることもあります。文化活動の一端を担っている文化課こそ、それを一番実感し、行政として保障していく場ではないでしょうか。「未だ検討中」という言葉に、驚きと失望を禁じませんでした。

(事務局次長 山本庸子[労音])



公会堂の利用率って高いの?低いの?

調査部では、米子市の4つのホール(米子市公会堂大ホール・米子市文化ホールメインホール・米子市淀江文化センターさなめホール・コンベンションセンター多目的ホール)の利用率を調査しました。

公会堂の平成18年度の平均利用率は54.4%です。果たしてこれは高いのか?

利用者の皆さんをご存知だと思いますが、月によって稼働率は大きく変動します。例えば平成18年の場合、最小稼働月は4月の26.9%、最大稼働月は7月の81.5%です。昨年7月の場合、開館日27日に対し、22日が稼働しています。更にこの月の利用件数は28件、104%の利用となっています。7月は特に吹奏楽関係の練習も多く、昼・夜別々の団体が練習に使用した例があったためです。

上記4ホールの最大稼働月は11月で、平均すると73.4%です。利用者は客席数や用途に応じ、4つのホールを使い分けています。万が一、公会堂がなくなるようなことになれば、使い分けもできず、市民団体の活動が集中する土日の利用も更に奪い合いとなります。もちろん公会堂でしかできない催し物は実現できなくなります。

米子の地でこれだけの利用があり、米子の文化を育んできた公会堂です。やはり、まずはホール機能を維持した形で存続させ、更に充実したホールを目指したいですね。

米子市公会堂をもっと知ろう会 開催のご案内

このたび、現在の米子市公会堂の良さをもっと知っていきたくて「米子市公会堂をもっと知ろう会」を開催します。

“素晴らしい建物だと聞くけどどの辺りが?” “舞台裏ってどうなってるの?” という身近だけれど意外と知らなかった公会堂を知る会です。会員の方はもちろん、会員外の方も気軽にご参加下さい。

とき 8月27日(月) 夜7時~8時30分

ところ 米子市公会堂(ロビーと舞台を中心に)

6時30分より外観を見学

平成18年度の月別稼働率(1日一件(以上)で1日稼働)

単位: %

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 平均 |
|-------------------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 米子市公会堂大ホール | 26.9 | 42.3 | 50.0 | 81.5 | 61.5 | 53.8 | 70.4 | 61.5 | 68.0 | 39.1 | 37.5 | 55.6 | 54.4 |
| 米子市文化ホールメインホール | 73.1 | 57.7 | 69.2 | 85.2 | 55.6 | 73.1 | 88.5 | 73.1 | 48.0 | 52.0 | 50.0 | 81.5 | 67.5 |
| 米子市淀江文化センターさなめホール | 23.1 | 7.4 | 23.1 | 59.3 | 55.6 | 22.2 | 44.4 | 84.0 | 56.0 | 21.7 | 62.5 | 44.4 | 41.8 |
| コンベンションセンター多目的ホール | 50.0 | 51.7 | 50.0 | 51.9 | 69.2 | 66.7 | 72.4 | 75.0 | 56.0 | 64.0 | 50.0 | 56.7 | 59.9 |
| 平均 | 43.3 | 39.8 | 48.1 | 69.5 | 60.5 | 54.0 | 68.9 | 73.4 | 57.0 | 44.2 | 50.0 | 59.6 | 52.1 |